

YOUTH SAILING WORLD CHAMPIONSHIPS 2020 日本代表選手選考レース  
兼 2020 年 Techno293 世界選手権派遣選考レース

レース公示

主 催:公益財団法人 日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会  
期 日:2020 年 4 月 2 日(木)~5 日(日)  
開催地:和歌山ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)  
<http://www.wakayama-sailing.org/index.html>

---

1 規則

- 1.1 本レガッタは『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。
- 1.2 付則 P「規則 42 に対する特別な処置」が適用される
- 1.3 29er 級では、規則 44.1 と付則 P2.1 における 2 回転ペナルティーは、1 回転ペナルティーとして置き換える。
- 1.4 TECHNO 293 OD CHAMPIONSHIP RULES は適応しない。

2 広告

艇は、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

3 安全

競技者は、海上では常時ライフジャケットを着用すること。主催者はそのライフジャケットが適切でないと判断した場合、その着用を拒否することができる。ライフジャケットは適切な規格に準じているものであること。

4 参加資格および申込み

- 4.1 2020年(公財)日本セーリング連盟、クラス協会会員であること
- 4.2 本レガッタには以下のクラスが参加できる。

29er クラス 男子・女子

Tehnoa293 Plus クラス 男子・女子

Techno293 クラス U17 男子・女子

(U15 の選手も U17 として参加可能。7.8 および 6.8 セールの使用可能)

※参加申込の艇が少ないクラスについては、選考レースを実施せず、クラス協会からの推薦により選考を実施する場合がある。

- 4.3 Techno293 Plus およびスキフクラスの参加資格は、2020年12月31日時点で19歳未満の者  
Techno293 クラス U17の参加資格は、2020年12月31日時点で17歳未満の者
- 4.4 次の競技団体の内、いずれかの推薦を受けた者。  
各クラス協会・都道府県セーリング連盟・(公財)日本セーリング連盟オリンピック強化委員会・所属クラブ。
- 4.5 参加資格のある艇・選手は、添付の参加申込書に必要事項を記載し、2020年3月13日(金)までに、下記の大会事務局に送付した後、2020年3月18日(水)までに(公財)日本セーリング連盟(強化委員会)による、受領の通知を待って参加申込を受け付ける。参加申込書は、メールでデータを送付し、親権者の承諾書欄は、印鑑を押されたものを当日持参するか PDF にて送付のこと。

#### 参加申込先

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地 和歌山セーリングセンター  
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点 担当 中村厚子  
電話 073-448-0251 FAX 073-494-3252  
E-mail:[info@wakayama-sailing.org](mailto:info@wakayama-sailing.org)

- 4.6 受領の通知が行われた艇・選手は 2020年3月20日(金)までに下記の指定口座に参加料を振り込むことにより、参加申込を完了するものとする。

送金口座:三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 (普)119246 公益財団法人 日本セーリング連盟  
\*振込の際、参加者氏名の前に数字で「0402」を付記して振込むこと  
(良い例・・・0402ヤマダタロウ、悪い例・・・〇〇(株)、〇〇大学)

## 5 参加料

- 5.1 必要な参加料は次のとおりとする。

ダブルハンド・スキフクラス	<u>10,000 円</u>
Tehnoa293 Plus・Techno293 クラス U17	<u>6,000 円</u>

- 5.2 その他の料金

参加の選手は、400円/日のハーバー使用料をレース受付時に現金にて支払わなければならない。

## 6 日程

- 6.1 大会およびレースの日程

日	時間	内容	備考
2日(木)	13:00~16:00	大会受付、計測	
	16:30~17:00	大会開会式	

### スキッパーズミーティング

3日(金)	10:00～	レース(全クラス)	3レース予定
4日(土)	10:00～	レース(全クラス)	3レース予定
5日(日)	10:00～	レース(全クラス)	2レース予定
	16:30～	成績発表・閉会式	

6.2 各クラス最大 8 レースが予定され、1 日に 3 レースを予定しているが、2 レース以上前倒されない場合  
に限り、1 日最大 4 レースまで実施できる。

6.3 最初のクラスの予告信号は 10:00 を予定している。

6.4 レース当日は、毎日 8:30 からクラブハウス前にて、レース委員会・プロテスト委員会・選手・コーチによる  
ブリーフィングを行う。

6.5 2020 年 4 月 5 日(日)は、14:00 以降に予告信号が発せられることはない。

### 7 計測

各艇は、クラス規則で求められる有効な計測証明書を提示しなければならない(主催者により用意さ  
れるチャーター艇を除く)。さらに、大会期間中、いつでも計測が行われることがある。

### 8 帆走指示書

帆走指示書は大会受付時に入手できる。

### 9 開催地

添付図 1 は、レガッタ・ハーバー及びレース・エリアの場所を示す。

### 10 コース

添付図 2 の見取り図は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークを通過す  
る側を含むコースを示す。

### 11 得点

11.1 シリーズの成立には 4 レースを完了することが必要である。

11.2 4 レース以上が完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計  
とする。

11.3 各クラスの男子・女子は同時にスタートし、同一クラスとして得点される。

### 12 支援艇

支援艇は主催者で用意される識別旗を表示しなければならない。

### 13 バース

艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管されなければならない。

## 14 ドーピングコントロール

14.1 本選考会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。

14.2 本選考会参加者は、エントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

14.3 未成年者である本選考会参加者は、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

## 15 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。

## 16 賞及び大会への派遣

16.1 賞は次のように与える。

29er クラスおよび Techno293 Plus クラスにおける男子・女子各クラスの最上位の選手・チームを、YOUTH SAILING WORLD CHAMPIONSHIPS 2020 の日本代表として推薦する。ただし、オリンピック強化委員会により、当該クラスの代表選手が実力的に不十分であると判断した場合、派遣を見送る場合がある。

16.2 Techno293 クラスおよび Techno293 Plus クラスについては、本大会の成績と各選手の大会中のパフォーマンスを鑑み、2020 年度オリンピック強化委員会が主催する海外派遣事業に基づく主要な国際大会（例：293 Plus 世界選手権、Techno293 世界選手権）への派遣選手を決定する。なお本大会における出場クラスの大会に派遣されるとは限らず、派遣大会・クラスおよび派遣人数等は未定である。（例：Techno293 Plus で出場していても Techno293 U17 クラスで派遣される場合あり。Techno293 クラス U17 クラスで出場していても、U15 クラスで派遣される場合あり）。

## 17 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 18 チャーター艇

チャーター艇を選考大会及び事前練習として使用を希望チームは、事前に申し込みを行うこと準備しているチャーター艇数よりチャーター艇申し込みが上回った場合、事前抽選とする。

事前抽選については、参加申し込み締め切り後大会事務局にて行い、結果を通達する。

## 19 艇の搬入



参加者は艇の搬入・搬出の日時について、和歌山セーリングセンターに事前に連絡すること。

20 宿泊

大会期間中の宿泊については、原則、各自で準備すること。

21 問合せ先

ナショナルトレーニングセンター(和歌山セーリングセンター)

E-mail:info[at]wakayama-sailing.org [at]は、@に変更すること。



私たちはスポーツ振興くじ  
助成を受けています。



添付図 1 ハーバーおよびレース・エリアの場所



添付図 2 レースコース

